【FAQ】SDPFクラウドサーバ 一部メニューにおけるセキュリティ対応依頼

#	質問	回答	記載/修正日
1	何があったのかお知らせ以上のもっと詳細を教えて欲しい	恐れ入りますが、セキュリティ上の観点から公開している情報以外の詳細については開示を控えさせていただいております。	2026/7/15
2	どんなリスクがあるのか詳細を教えて欲しい	恐れ入りますが、セキュリティ上の観点から公開している情報以外の詳細については開示を控えさせていただいております。	2026/7/15
3	いつ確認されたのか	最近ではありますが、セキュリティ上の観点からこれ以上の開示は控えさせて頂きます。	2026/7/15
4	すでに侵害されている可能性はあるか	現時点において本件に起因するお客様情報の漏洩や不正アクセス等の事象は確認されておりません。	2026/7/15
5	どのメニューが影響を受けるか	対象メニューについては、お知らせに掲載しております。 https://sdpf.ntt.com/news/2026071501/	2026/7/15 2026/7/15
6	対象リージョンはどこか	SDPFクラウド/サーバーを提供中のJP1からJP9の全てのリージョンとなります。 エリア、リージョン、ゾーン/グループ - リージョン/ゾーン/グループについて 詳細情報 | Smart Data Platform Knowledge Center	2026/7/15 2026/7/15
7	自分の契約は対象か？	7月14日 10:00時点でのデータに基づき、対象となるお客様にご登録されているメールアドレスに、7月15日にお知らせをお送りしています。 お送りしたメール中にシステム契約ID（econから始まる計14桁の英数字）およびリソースも記載されておりますのでご確認ください。 また、7月21日, 23日, 27日, 28日に、各当日の8:00時点で停止・起動未実施リソースを所持するお客様のメールアドレスに、未実施のリソースを一覧化してお送りいたしますので、合わせてご活用ください。	2026/7/16
8	どのように対処するのか？	7月15日のお知らせから2週間後の7月28日までの間にお客様にて仮想マシンなどのリソースの停止・起動を実施いただき、2週間後までに停止・起動いただかなかった仮想マシンなどのリソースについては順次、当社にて停止・起動を実施させていただきます。	2026/7/15
9	対象リソースの停止・起動を避ける方法はないか	恐れ入ります、他の対処方法についても検討いたしましたが、現時点では本対処方法のみとなります。	2026/7/15
10	状況が変わり今よりもリスクが高くなった場合どうするのか	「お客様による停止・起動」の期間中であったとしても、「当社による強制停止・起動」を実施させていただく可能性がございます。	2026/7/15
11	対処期間が2週間は短く対処できない	対処期間が限られてしまい恐れ入ります。リスク評価の結果2週間という期間を設定させていただいております。お客様にて期間内に実施いただけない場合は、当社にて順次実施することとなってしまうため、お客様による実施のご検討をお願いいたします。	2026/7/15
12	リソースの停止・起動の順番に指定はあるか	ございません。	2026/7/15
13	停止・起動の作業をドコモビジネス社で実施することは可能か	お客様にて停止・起動をしていただく期間が終了しますと、期間中に停止・起動されなかったリソースを順次当社にて停止・起動してまいります。	2026/7/15
14	停止・起動により自分のシステムに動作影響が出たときはどうすればいいのか	チケットにてお問合せください。調査いたします。	2026/7/15
15	ドコモビジネスで実施する停止・起動について、いつ実施するのか	7/29(水)以降となります。	2026/7/15
16	ドコモビジネスで実施する停止・起動について、グループ冗長などは意識して実施するのか	同一ゾーン/グループ内のリソースを同時に停止・起動する予定です。グループ冗長などについては意識して実施いたします。	2026/7/15
17	既知の脆弱性か	セキュリティ上の観点から回答を控えさせていただきます。	2026/7/15
18	本脆弱性を発見ししだい早急に対処を開始したのか	発見しだい、早急に調査・分析などの対処を開始しております。	2026/7/15
19	停止・起動前の状態まで切り戻しできるか	切り戻しは出来ませんので、必要に応じてお客様の試験環境や冗長化構成のセカンダリを先に実施する等の対応をお願いします。	2026/7/15
20	ポータル上の操作について、同時に複数台実施して問題ないか	ポータル上で複数台同時に実行いただいて問題ございません。	2026/7/15
21	停止中のリソースはどう対応すればよいか	停止中のリソースは、基盤の設定変更後に起動するのであれば、起動時点でセキュリティ対策完了となります。そのため、本対応を実施しなくても問題ございません。	2026/7/15
22	今回の対応によって仕様・性能には影響があるか	提供している仕様・性能(CPU/メモリ/ディスク/ネットワーク)は変わりません。	2026/7/15
23	2週間という期間の理由はあるか	リスク評価の結果を踏まえ、お客様が現実的に作業可能な期間を念頭に2週間という期間を設定しております。	2026/7/15

24	RHELは対象外か	はい。Red Hat Enterprise Linux は対象外となります。 ただし、お客さまにてライセンスおよびイメージを持ち込んでいる場合やその他のLinux系OS(Ubuntu, Rocky Linux, CentOS)は対象となり、停止・起動が必要となりますので、ご留意ください。 詳細はお知らせをご参照ください。 https://sdpf.ntt.com/news/2026071501/	2026/7/16
25	持ち込んだOSは対象か	はい、お客さまにてライセンスおよびイメージを持ち込んでいる場合は停止・起動が必要です	2026/7/15
26	「Managed Load Balancer」でGUI上の操作メニューに再起動がない	Managed Load Balancerは停止・起動ではなく、システムアップデートを実行することでセキュリティ対応となります。	2026/7/15
27	サーバーインスタンス停止・起動手順の「2. 停止・起動対象(OSバージョン)の確認手順」において、イメージ名が空欄の場合の対応方法は	当社で調査したところ、イメージ名が空欄である場合は、お客さまにて判断できないことがわかりました。そのため、お手数ですが7月15日にメール通知しております、停止・起動が必要なサーバーインスタンス一覧をご確認いただければ幸いです。	2026/7/16
28	OSはRHELなのに停止・起動対象に含まれていたのはなぜか？	持ち込みOSの場合は、停止・起動対象となります。対象外に該当する場合は、当社からOS提供しているRHELに限ります。該当のサーバーインスタンスが、持ち込みのOSであるかご確認いただければ幸いです。	2026/7/16
29	強制再起動のタイミングについて個別調整可能か	恐れ入りますが、非常に多くのリソースについて短期間で起動・停止/再起動を行う関係から、お客さま個別のご要望を承ることができない状況でございます。	2026/7/16
30	今回のセキュリティ対策並びに起動・再起動によって、OS以上への影響はあるか	OSの設定について一部変更はされますが、OSへの影響はない見込みです。一方で、OS上の一部アプリケーションには影響が出ることを確認しております。それらのアプリケーションを利用しているユーザーはサービス側で特定できており、該当顧客に関しては営業経由で個別通知を行う予定です。もし、通知が来ない場合は影響なしと判断いただければと思います。	2026/7/16
31	MFW、MUTM、MWAFのセキュリティ対応手順の所要時間を教えてほしい	お客さま操作時間にもよりますが概ね数分程度の見込みです。ただしサービス基盤の負荷状況によっては10分を超える可能性もありますのでご注意ください。	2026/7/16
32	サーバーインスタンスの停止から起動までどのくらい時間をあければいいか	停止後の起動のタイミングにつきましては対象リソースの停止をご確認後であればお客さまの任意のタイミングで起動いただいて問題ございません。	2026/7/16
33	2026/7/15より以前に取得したスナップショット、ボリュームのイメージについては、今後も利用可能か？	今回の通知対象リソースであるサーバーインスタンスにて、過去に取得済みのスナップショットを今後もご利用いただいて問題ございません。 また、新しいスナップショットの取得・利用についても特に問題はございません。	2026/7/16
34	セキュリティ対応が完了しているかの確認方法を教えてほしい	7月21日, 23日, 27日, 28日に、各当日の8:00時点で停止・起動未実施リソースを所持するお客様のメールアドレスに、未実施のリソースを一覧化してお送りいたします。 上記メールに記載がないリソースは完了、また本メールが送信されなくなったことをもってすべてのリソースの対応が完了、とのご認識に活用ください。	2026/7/16
35	今回のセキュリティ対策に伴う停止・起動にあたり、念の為インスタンスのバックアップは必要か	当社としてはバックアップは不要と考えています。（お客様が念のためにバックアップを取得することを止めるものではございません。）	2026/7/17
36	「エラー：インスタンス起動を実行できません」と表示された	IAMグループ・ロールの設定によっては、ご希望の操作ができない可能性がございます。お手数ですが、管理者（契約代表）のアカウントをご利用いただくか、必要な権限を持ったユーザーで操作するようお願い致します。	2026/7/17